

学校通信~風の人より~

上牧町立上牧第二中学校
校長 西浦 寛

3月・弥生(やよい)も後半へ、春の到来です。

弥生の由来は、草木がいよいよ生い茂る月「木草弥や生ひ月(きくさいやおひづき)」が詰まって「やよひ」となったという説があります。ちなみに弥生時代の弥生は土器(弥生土器)の発見された地名から名付けられました。今は東京大学農学部のある場所(東京都文京区本郷弥生町)です。

3月も後半となり、桜が開花に向けてつぼみを膨らませています。みなさんも次のステージをめざす一歩を踏み出す準備はできていますか。

今年度は、昨年5月8日に新型コロナウイルス感染症が感染症法上の2類相当から5類へ移行となり、体育大会や文化鑑賞会・音楽祭等の学校行事を盛大に開催することができました。これまで制限のある生活を余儀なくされていた生徒のみなさんがさまざまな場面で活躍できるようになり、本当にうれしく思いました。

ただし、感染症が完全になくなったわけではないので、今後も感染予防対策を継続しながら過ごすことに変わりはありません。このことは私たちがコロナ禍で大切にしてきた『新しい生活様式』に則した生活やマナーとして心がけることでもあるのです。感染症を正しく理解し、対応していくことを忘れないでください。



第38回上牧町立上牧第二中学校卒業証書授与式

3月13日(水)には『第38回上牧町立上牧第二中学校卒業証書授与式』を行いました。今年度の卒業式は人数制限や規模を縮小せずに行うことができました。在校生の2年生も参加し、卒業生のみなさんにとって、それぞれの学校での思い出を振り返り、自分のそばで支えてくださった方々への感謝の気持ちを伝えることができた心に残る卒業式になったことだと思います。残された在校生のみなさんが二中の「自主・自立」の精神を忘れず、本校の伝統を紡いでくれることを期待しています。



思い出に残るこの1年

1学期

今年度は1学期に全学年で旅行的行事を実現しました。1年生は大阪へ海洋訓練、2年生は奈良市散策、3年生は沖縄への修学旅行に行くことができました。

5月27日(土)にSPS土曜参観を実施し、多数の保護者の皆さまとともに防災に関わる学習を体験することができました。

8月4日(金)に上牧町「非核・平和都市宣言のまち」推進事業 平和祈念特別企画(町内中学校平和学習)として開催された朗読劇 特攻隊悲話『最後の戀文』-会いたい話したい- をペガサスホールで鑑賞しました。

2学期

10月に体育大会、文化鑑賞会・音楽祭をコロナ禍の規模で開催することができました。

11月には4年ぶりに2年生の職場体験を再開し、多くの事業所で貴重な体験をすることができました。

12月にはリモート交流のみになっていた台湾の桃園市立桃園国民中學の生徒の皆さんや先生方が来校され、本校体育館で交流会や退町式を行いました。

3学期

2月29日(木)の『二小二中交流会』に上牧第二小学校6年生が来校しました。本校生徒会役員の皆さんが、中学校生活について楽しく説明してくれたので、6年生の入学への不安が解消されたことだと思います。

3月13日(水)に3年生が9年間の義務教育を修了し、立派に卒業しました。先輩たちが学習や行事、部活動で活躍した姿は1、2年生の皆さんの心にしっかりと刻まれていると思います。皆さんの持てる力を存分に発揮して、より良い中学校にしてくれることを願っています。



SPS土曜参観



体育大会



台湾交流

春休みの生活について

3月23日(土)から4月7日(日)までの16日間は春休みとなります。例年のことですが、この期間は新年度、新学年の準備をするためにあります。4月8日(月)の始業式から気持ちよくスタートできるように、特に以下の4つのことを心がけましょう。

- ◎規則正しい生活をしよう。 ◎交通ルールを守り、事故に遭わないようにしよう。
- ◎携帯電話・スマホの扱い方に注意しよう。 ◎夜遅くまで外出しないようにしよう。

— 保護者の皆さまへ —

一年間、本校の活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。みなさまの温かい応援をいただき、生徒たちは様々な場面でよく頑張ってくれました。これからも生徒たちの一番近くにおいて、熱い応援をよろしく願いいたします。つたない学校通信をご覧いただきありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。